



ZERO CARBON SEMINAR

ゼロカーボンセミナー

次世代郊外まちづくりが2012年から8回にわたり開催した「たまプラ大学」が、特別講義として復活します！最新の技術の開発や、調査・研究から得られた知見を通じて、脱炭素化に向けて自分たちにできることを一緒に考えていきましょう。ぜひお気軽にご参加ください。

SEMINAR.1

田園都市の環境と脱炭素型の暮らしの可能性

地球沸騰の時代に都市は地域資源を活用し、環境負荷を減らすことが求められています。このセミナーでは、地理情報を用いて、田園都市の食、水、エネルギーの資源を探し、次世代に向けた脱炭素型の郊外エリアにおける共創方法を考えます。

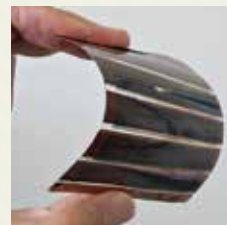
2023年 **12月3日(日)**

10:00-12:00 ※9:45 開場

SEMINAR.2

脱炭素社会を目指すペロブスカイト太陽電池の社会実装への道のり

ペロブスカイト太陽電池は、新しい可能性を切り拓く次世代太陽電池として注目が高まっています。このセミナーでは、ペロブスカイト太陽電池がどのように我々の生活を変えていくのか、その未来を解説します。



2023年 **12月8日(金)**

18:30-20:30 ※18:15 開場

講師とプロフィールについては、裏面をご覧ください ▶▶

PROGRAM

本セミナーは会場開催のみで、オンライン配信はありません

会場 WISE Living Lab 共創スペース

横浜市青葉区美しが丘2丁目23番地1,3
東急田園都市線 たまプラーザ駅 徒歩7分

※駐車場のご用意はございませんので、公共交通をご利用ください。

定員 先着40名／参加費無料

お席に余裕がある場合は当日参加も可能ですが、お席を確保できない場合がございますので、ご了承ください。

申込み [こちらからお申込みください▶▶▶](#)



CONTACT

たまプラ大学に関するお問い合わせ (メールのみ)

info.sankakubase@gmail.com

SEMINAR.1

田園都市の環境と脱炭素型の暮らしの可能性

多摩田園都市では豊かな自然と行き届いたインフラで快適な生活が約束されていました。一方、これには多くの外部資源に依存していることも事実です。地球沸騰の時代に都市は地域資源を活用し、環境負荷を減らすことが求められています。このセミナーでは、地理情報を用いて、田園都市の食、水、エネルギーの資源を探し、次世代に向けた脱炭素型の郊外エリアにおける共創方法を考えます。



巖 網林 教授 慶應義塾大学 環境情報学部

慶應義塾大学環境情報学部教授、工学博士、地理情報システム学会会長、日本環境共生学会理事など兼任。中国生まれ、1986年来日、1992年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。地理情報、都市計画、持続可能なまちづくりの研究に従事。近年、次世代郊外まちづくりと共同で、食料・エネルギー・水の視点から田園都市の脱炭素型・持続可能なまちづくりの研究に取り組む。

SEMINAR.2

脱炭素社会を目指すペロブスカイト太陽電池の社会実装への道のり

ペロブスカイト太陽電池は、太陽光発電の新しい可能性を切り拓く次世代太陽電池として注目が高まっています。原料の多くを国内で調達、さらに、インクジェット法を含む印刷でも製造可能な点も、注目点の一つです。屋外の高照度から室内の低照度環境まで、さまざまな製品に利用されることで、発電のみならず社会生活の省エネにも貢献することが、この研究開発の目的です。ペロブスカイト太陽電池がどのように我々の生活を変えていくのか、その未来を解説します。



池上 和志 教授 桐蔭横浜大学 医用工学部

2002年筑波大学大学院化学研究科修了。博士(理学)。2002年筑波大学文部科学技官等を経て2005年に桐蔭横浜大学発ベンチャー企業・ペクセル・テクノロジーズ株式会社に博士研究員として入社。プラスチック基板を用いる有機系太陽電池の実用化、太陽電池の評価装置開発に従事。2006年より桐蔭横浜大学助手、講師、准教授を経て2020年より教授。2022年より大学院工学研究科・研究科長。

次世代郊外まちづくりと脱炭素の取組

詳細はこちらから ▶▶



次世代郊外まちづくりとは？

横浜市と東急電鉄(現 東急株式会社)は、2012年4月に「次世代郊外まちづくり」の取り組みを公民共同で推進することに合意し、包括協定を締結しました。さらに2017年4月に第二期協定、2022年4月に第三期協定を更新し、高齢化、人口減少、老朽化、コミュニティの希薄化など郊外住宅地が抱えるさまざまな課題に対して、産・学・公・民の連携、協働によって解決し、持続可能なまちづくりを推進しています。今後は、「次世代郊外まちづくり」の取組を、地域の特徴にあわせて、東急田園都市線沿線へ展開していきます。

脱炭素の取組

次世代郊外まちづくりでは、2022年度から脱炭素社会の推進に向けた取組をスタートしています。「田園都市からはじめる ゼロカーボンフェスタ」などの啓発イベントの実施の他、東急ライフシア(株)と共同で地域交流拠点である WISE Living Lab に EV 充電スタンドを設置し実証実験を開始しました。今後も、産学公民連携により脱炭素社会について共に考える勉強会などの取組を通じて、地域にお住まいの方々に脱炭素社会に向けたライフスタイルを提案していきます。



<主催> 次世代郊外まちづくり(横浜市・東急株式会社)

<https://jisedaikogai.jp/>
info.sankakubase@gmail.com
☎ 045-671-2954 [横浜市建築局住宅再生課]

